

福祉部の基本方針

(職員数は平成30年4月1日現在)

部局名 福祉部
 部長名 つだ かつとし
 津田 勝稔

部局内の執行体制		
課名	課長名	職員数
福祉総務課	いわさき ひろおみ 岩崎 浩臣	16
高齢福祉課	いまい おさみ 今井 修己	12
地域包括ケア推進課	なかむら じゅんや 中村 純也	12
障がい福祉課	たけい さとる 武井 悟	25
生活福祉課	やながわ よしお 柳川 喜男	48
介護保険課	こばやし みつのり 小林 光徳	28

基本方針

地域における高齢者、障がい者、児童等の福祉に共通して取り組むべき課題に対し、包括的支援体制を整備するため、福祉分野における総合的な計画として第4期地域福祉計画の改定を進めます。これにより、誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、地域共生社会の実現を目指します。

また、高齢者が長寿社会を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまちの実現のため、高齢者を支える人材の確保や健康長寿、認知症総合施策に重点的に取り組み、地域包括ケアシステムの深化・推進を図るとともに、障がい者が地域でいきいきと生活するための支援や暮らしやすい環境づくりを進めてまいります。さらに、生活保護世帯や生活困窮世帯への支援の充実を図ります。

総合計画関連施策

施策名

基本施策2-③ 地域福祉を充実する
 基本施策2-④ 高齢者福祉を推進する
 基本施策2-⑤ 障がい者福祉を推進する
 重点施策Ⅲ- (1) 高齢者が活躍する機会をつくる
 重点施策Ⅲ- (2) 高齢者の健康づくりを支援する
 重点施策Ⅲ- (3) 地域が高齢者を支える環境をつくる

平成30年度の目標

NO.	施策区分	目標
1	2-③ Ⅲ- (1)	住民相互の支え合い、ふれあい交流活動の活性化を図るため、町内福祉村の運営支援及び新たな拠点整備に向けた地域支援を進めます。また、地域共生社会の実現を目指し、第4期平塚市地域福祉計画を改定します。
2	2-③ Ⅲ- (3)	判断能力が低下している人やその親族に対し、成年後見制度の利用を支援するとともに、市民後見人の養成・活用、制度の普及啓発を行います。また、権利擁護推進体制構築を目指します。
3	2-③	就労支援員による相談の充実、ハローワークとの連携強化等により生活保護受給者の就労活動を支援し、就労を促進します。また、子育て支援の強化充実に向けた政策フレームに沿って、学習サポート事業の対象拡大や新たに学習等支援相談員を設置するなど、学習支援の拡充に努めます。
4	2-④	高齢者虐待等の迅速且つ適正な対応に向け、高齢者虐待等が高い識見を有する弁護士及び地域包括支援センター等と連携し、一体的な体制の構築を図ります。また、高齢者の孤立防止のため、外出の機会等を創出する老人クラブを支援します。
5	2-④ Ⅲ- (2)	「生活習慣病予防」、「フレイル予防」、「外出促進」を3つの柱として、健康長寿に向けた取組を進め、健康増進と介護予防の充実に努めます。
6	2-④ Ⅲ- (3)	認知症総合施策を推進するため、認知症予防、重症化予防、認知症理解促進に取り組むとともに、医療や介護などの多職種連携を強化することで在宅医療と介護連携を推進します。
7	2-④ Ⅲ- (3)	介護サービス事業所等に携わる人材を安定的に確保するため、介護人材等の確保・定着に向けた取組を支援します。
8	2-⑤	障がい者への理解促進を図るため、地域住民との余暇活動を行う障害福祉サービス事業所等を支援します。また、障がい者等の災害時緊急受入先の備えを充実させるため、本市と災害時における協定を締結した社会福祉法人を支援します。